令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ホームページによる広報活動事業			事業番号	001-003
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	広報課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開		
			有	取組の方向性	①堺市ホームページを総合情報プラットフォームにリニューアル				
	堺市SDGs未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—	目標値	—		
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—		
			無	取組	—				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画	堺市広報戦略			
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠				

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁			
6	事業の対象	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方（本市施策・事業の対象者）	対象数	単位	
			約81万	人	
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 ・市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進し、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 ・市の施策や魅力を市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。 			
8	事業内容	市ホームページにおいて、市政や暮らしに関する情報、災害時の緊急情報、市の魅力・観光情報、イベント情報などを発信するにあたり、即時的にページの作成・更新を行うことができるCMS（コンテンツマネジメントシステム）を年間を通じて安定的に運用する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容				
9	主な支出先	CMS運用保守業務委託契約の受注者			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度 令和7年度
11 市ホームページが「利用しやすい」と答えた人の割合	%	目標値	80	80	80	80
		実績値	54	54		
		達成率	68%	68%		
当該指標を選定した理由		実際にホームページを利用した方の満足度を把握できる指標であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		市政モニターアンケートで堺市ホームページが「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」と答えた人の割合（利用していない人を除く。）				
活動指標	単位		実績		目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
12 市ホームページ全体のアクセス件数	件	目標値	55,000,000	50,000,000	45,000,000	
		実績値	39,342,110	33,689,105		
		達成率	72%	67%		
当該指標を選定した理由		ホームページの利用状況が客観的に把握できる指標であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		アクセス解析ツールにより集計した前年度の市ホームページ全体のアクセス件数から算出				

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ホームページによる広報活動事業	事業番号	001-003
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	26,300	12,582	15,118	14,840	15,833
13 財源内訳	国支出金	9	8	0	8
	府支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他 (関西国際空港支出金)	120	120	0	120
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	26,171	12,454	15,118	14,712
14 人件費 (b)	23,540	24,120	24,120	24,120	23,020
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	49,840	36,702	39,238	38,960	38,853

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		R6 決算	R7 予算				R6 決算	R7 予算	
16 事業費内訳	CMS運用保守委託料	R6 決算	11,724	11,596	研修会等参加負担金	R6 決算	0	0	
		R7 予算	12,208	12,208		R7 予算	80	80	
	CMSバックアップデータ遠隔地保管業務委託料	R6 決算	297	297	CMS改修委託料	R6 決算	2,376	2,376	
		R7 予算	302	302		R7 予算	2,650	2,650	
	その他使用料及び賃借料	R6 決算	396	396		R6 決算			
		R7 予算	540	540		R7 予算			
	普通旅費	R6 決算	34	34		R6 決算			
		R7 予算	40	40		R7 予算			
	消耗品費	R6 決算	13	13		R6 決算			
		R7 予算	13	13		R7 予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		437,400	437,400
② 上記①にかかる年間経費	千円	36,702	38,960
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	84	89
算出についての説明等		市ホームページが「利用しやすい」と答えた人の割合 (令和5年度54%、6年度54%) ×堺市民人口 (810,000人)	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>市ホームページのアクセス数が前年度に比べ約15%減少した。これは、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが令和5年5月8日に2類相当（新型インフルエンザ等感染症）から5類感染症へ移行したことにより、令和6年3月31日を以て新型コロナウイルス関連特設ページを閉鎖したことによるものと考えられる。</p> <p>市ホームページが「利用しやすい」と答えた人の割合は54%から変わらなかった。市政モニターアンケートによると、80%以上の方が、手続きや届出・申請方法を知りたいときに市ホームページを利用していると回答している。利用しやすいホームページへの更なる改善を行い、費用対効果を高めていく必要がある。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>令和6年度は、大阪・関西万博の開幕に向けた機運醸成の取組に関する情報発信、南海トラフ臨時情報の発表に伴い南海トラフ地震に関するまとめサイトの開設、PRエリアに合計56種類の画像を掲載し視覚的に訴求力を向上させるなど、ホームページでの分かりやすい発信を図り、市民の利便性向上や市政への信頼獲得に寄与した。また、令和5年度に実施したLINEアンケートの結果に基づき、区役所からの情報発信を開始するなど、SNSと連携して情報発信を行った。引き続き、広報紙やSNSとの連携を強化し、市の施策や市政に関わる情報をタイムリーにわかりやすく発信する。</p>
----	---